

テ事業ノ一部分ナリトシテ輕々看過シ去ルヲ得可ンヤ恐レテモ意ヲ注カサルヲ得サルナリ
 人或ハ曰瀛鐘類ノ必要ニシテ貴重ナルヲ知ラサルニアラス奈何ヒン費途ノ嵩ミテ収支相償
 ハサルヲト夫レ然リ豈夫レ然ランヤ請フ見ヨ泰西諸國ノ礦山ヲ完美ノ器械ヲ設置シ熟練ナ
 ル技師ヲ役シテ正々堂々業ヲ營ミ日一日ヨリ盛昌ヲ極ムルハ何ソ此輩ノ言ヤ其實ヲ採リ來
 レハ飯粒ヲ以テ盈車ノ魚ヲ釣ラント欲スルノ希望ヲ充スニ足ラスト云フニ過サル耳眞ニ収
 支相償ハサルニ非サルナリ鼠ニ投スル爰ア器ヲ忘ムニ違アラン鴨ヲ打ツ未タ鶩ヲ驚カサ、
 ルヲ得サルナリ世事亦如斯豈兩全ヲ希フ可ケンヤ

已ニ上文説キ來ルカ如シ冒頭高嶋炭坑扇風器ノ完美ヲ稱揚シ次テ筑前地方炭坑ノ器械ノ不
 完全ト使用法ノ失當ヲ辨ス或ハ惟我獨尊ノ謗リヲ免カレサルモノアラン然リト雖余豈ニ敢
 テ漫リニ彼レヲ褒シ此レヲ貶スルヲ好ムモノナランヤ特ニ感慨ノ禁スル能ハサルモノアレ
 ハナリ庶幾ハ讀者微衷ヲ諒セラレンコトヲ

◎ 拔萃

○英米兩國鐵道瀛關方ノ平均日給

(Railroad Gazette Dec. 5 1890)

米國瀛關方	日給	三弗二十二錢	全	火夫	全	壹弗七十九錢
英國瀛關方	日給	壹弗四十六錢	全	火夫	全	九十壹錢

○米國鐵道諸職工ノ日給 最少二十一錢 最多九弗六十錢

○南米アルゼンタイン共和國ノ鐵道新設 (全上)

其延長四千三百四十八哩ニシテ九會社ニテ引受ケ政府ヨリ年利五分ヲ保護スルコトニ決セリ